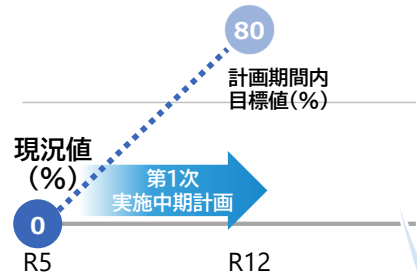


# 【7】SAR衛星データ等による全国陸域の地殻変動の監視【国土交通省】

指標名: 干渉SAR時系列解析の高度化(全国時系列解析におけるALOS-4(先進レーダ衛星「だいち4号」)の活用割合の向上)完了率

## ■ 全国値



※現時点のALOS-4のデータを最大限活用した場合に達成され得る最高水準の干渉SAR時系列解析の高度化完了率



## ■ 指標の定義

$((\text{干渉SAR時系列解析に用いたALOS-4のデータ数}) / (\text{干渉SAR時系列解析に用いた全データ数})) \times 100$

## ■ ポイント

現行のだいち2号よりも観測頻度の高いだいち4号を用いた解析を実施することで、微細な地殻変動を監視し、大規模な地震・火山災害の発生に備えることが可能になる。

## ■ 用語解説

●干渉SAR時系列解析  
…SAR衛星によって取得できる異なる時期の観測データを多数用いて、不要なノイズを除去しながら同じ地点の地表面の微細な変化を面的に捉える解析方法。地表面の微細な変動を面的に捉えることで、火山活動に伴う地殻変動等を捉えることが可能になる。

衛星SAR地盤変動測量成果ダウンロードサービスにてJAXAの衛星「だいち2号」及び「だいち4号」のデータを解析した干渉SAR時系列解析結果(測量成果)を閲覧可能。

衛星SAR地盤変動測量成果の閲覧・提供ページ

操作手順 プログラム提供 トップに戻る

干渉SAR 例: 朝岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分

標準地図 灰色地図 白地図 English 写真

地図の種類

- OFF 表示範囲に絞込み
- はじめにお読み下さい (干渉SAR時系列解析結果について)
- ← 変位速度 (南行軌道)
- 変位速度 (北行軌道)
- ↕ 変位速度 (準上下方向)
- ↔ 変位速度 (準東西方向)
- ① 測量成果データ範囲表示
- 測量記録
- 時系列グラフ閲覧
- 参考
- 2022年度成果

選択中の地図

- 変位速度 (南行軌道) 合成 透過率
- 標準地図 グレースケール 透過率

衛星に近づく ← → 衛星から遠ざかる

-3 0 3  
衛星-地表視線方向の変位速度[cm/年]

※スケール以上の変動は一律に赤/青で表示されます

SAR衛星のデータを用いた干渉SAR時系列解析結果(測量成果)や測量成果を得る過程で得られたデータ(測量記録)を取得することができる。(画像は衛星SAR地盤変動測量成果)

出典:衛星SAR地盤変動測量成果ダウンロードサービス  
<https://sarprod.gsi.go.jp/>

